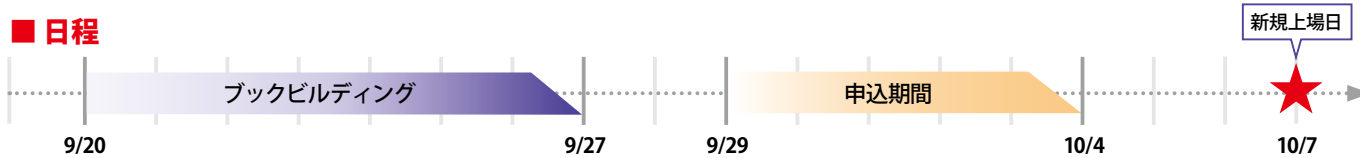


# IPO銘柄 キャピタル・アセット・プランニング (3965・JASDAQ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3965	100 株	公募: 16.00 万株 売出: 0 株 (OA2.40 万株)	1,960 円 ~ 2,000 円 (14.4 倍)	野村証券



## ITとFTの統合によるシステムを金融リテール向けに開発

### ■ 事業内容

IT (情報技術)、FT (金融技術) の統合により、金融リテールビジネスの業務プロセス最適化を目的とした、システムの開発、提供を手掛ける。金融機関の営業担当者、管理者および顧客が直接使用する、フロントエンドシステムに特化。個人の生涯賃金収支をシミュレーションする「ライフプランシステム」、相続税・贈与税をシミュレーションする「エスレートプランシステム」、生命保険見積もりなどの「設計書システム」、「生命保険申込手続時ペーパーレスシステム」などがある。顧客は銀行、生命保険会社、証券会社、会計事務所、独立系ファイナンシャルプランナーなど。システム開発事業の単一業態。

### ■ 特徴

顧客からシステム開発を受託し、システムの設計、開発を行う。まず受託開発収入を得る上、その後もシステムの機能変更、新機能追加があった場合にはその都度受託開発収入を受け取る。また、システム納品後は定額もしくは使用者数などに応じて、一定の条件に従った使用許諾収入 (保守・運用収入含む) を得ている。ストック収入である使用許諾収入の拡大に力を入れている。

## アナリストコメント

### ■ 定量分析

16年9月期の非連結経常利益は前期比31.0%増の2億2,000万円を予想する。金融機関の活発なIT投資に支えられ、生命保険会社向け保険設計書、申込書発行システムなどの開発が順調に推移している。使用許諾、保守運用ビジネスの育成で収益力の向上も進んでいる。

### ■ 定性分析

IPOマーケットで人気のあるセクターではないが、一定の買い需要はありそう。堅実な事業展開を行っていることも特徴。金融のIT化を進めるビジネスであることから、フィンテック関連としての切り口がクローズアップされる可能性もありそうだ。

### ■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は4億円弱。新興市場上場案件としても軽量感が際立つ水準となっている。ただ、ベンチャーキャピタル保有株が多く存在しており、それらに掛かるロックアップ条項が解除される公開価格の1.5倍水準が強く意識されそうだ。

(小泉健太)

### ■ 類似企業

キャピタル・アセット・プランニング (3965・JASDAQ)	予想PER14.4倍 (仮条件上限)
DTS (9682・東証1部)	予想PER11.1倍
NSD (9759・東証1部)	予想PER16.9倍

### ■ 引受証券

野村証券、大和証券、高木証券、東海東京証券、あかつき証券、マネックス証券

## 業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
14年9月期(実績)	1,271	—	87	—	54	—	54.0	7.50
15年9月期(実績)	3,240	—	168	—	95	—	93.9	25.00
16年9月期(会社予想)	4,254	31.3	220	31.0	141	47.6	138.7	—

※ 14年9月期は決算期変更で6カ月決算。16年5月に株式分割(1株→400株)を実施。14年9月期、15年9月期のEPSおよび配当は遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
14年9月期	2,545	1,541	649	153	638.1	42.1	8.8
15年9月期	2,545	2,287	737	153	724.5	32.2	13.8

※ 14年9月期、および15年9月期のBPSは遡及修正

## 大株主上位 (上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	フィンテックマネジメント	222,400	19.60
2	特定有価証券信託受託者SMBC信託銀行	170,400	15.02
3	北山 雅一	124,800	11.00
4	投資事業組合オリックス6号	80,000	7.05
5	インテック・アイティ2号投資事業有限責任組合	64,000	5.64
6	イノベーション・エンジン3号投資事業有限責任組合	52,000	4.58
7	元気企業投資事業有限責任組合	40,000	3.53
7	池銀キャピタルニュービジネスファン ド3号投資事業有限責任組合	40,000	3.53
7	とっとりチャレンジ応援ファンド投 資事業有限責任組合	40,000	3.53
10	里見 努	27,200	2.40
10	洪 峻	27,200	2.40
10	馬野 功二	27,200	2.40

## 経営陣

役職	氏名
代表取締役社長 コンサルティング 部担当	北山 雅一
常務取締役	洪 峻
取締役 システムソリューション事 業本部本部長	里見 努
取締役 総務経理管理部担当 兼シ ステム管理部本部長	馬野 功二
取締役	名越 秀夫
常勤監査役	喜多 勉
監査役	鵜川 正樹
監査役	三木 正己

# モーニングスターIPOレポートの読み方

## 特 徴

モーニングスター IPO<sup>(※1)</sup> レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング<sup>(※2)</sup> が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

## 項目説明

### ■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

### ■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

### ■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

### ■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

### ■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

### ■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。